

2024 年度 主将挨拶

◆男子主将 小笠原悠

初めまして。

東京理科大学 I 部体育局硬式庭球部の全体主将になりました、小笠原悠です。

私たちは、関東学生リーグ 2 部昇格と関東理工リーグ I 部連覇をめざし、日々練習に明け暮れています。

昨年行われた関東学生リーグは 3 部残留という結果に終わり、目標であった 2 部昇格には届かず悔いの残る結果となりました。

今年度こそ 2 部昇格を達成すべく、私は全体主将として、全員が全力でテニスに取り組み、個々がレベルアップできるような環境を作ること、また今までの先輩方が繋いできた伝統を引き継ぎ、活気とまとまりのある最高のチームを作ることに、尽力していく所存です。

OB の方々をはじめとした、関係者の皆様のご支援のおかげで部活動が成り立っているというのを忘れず、部員一同感謝の気持ちを持ちながら活動していきます。

今後とも弊部への変わらぬご支援、ご声援のほど宜しくお願い申し上げます。

(次ページに女子主将の挨拶があります。)

◆女子主将 山本真由

Web ページをご覧になっている皆様、初めまして。

東京理科大学 I 部体育局硬式庭球部で女子主将を務めております、山本真由と申します。
まず、日頃から弊部をご支援いただきありがとうございます。

私たちは関東学生リーグ 4 部昇格、関東理工リーグ 1 部連覇を目標に、日々練習に励んでいます。

昨年は関東学生リーグ 5 部 5 位という結果で、悔しさの残る大会となりました。

本年度、私たちは 3 年生 2 名、2 年生 2 名で活動しています。少人数ではありますが、女子部のメリットは沢山あると考えております。普段は男子部員と混ざって練習することが多いため、自然と体力がつく上、男子の強い球にも慣れることができています。また、少人数だからこそ、部員一人一人が女子部の戦力として活躍できます。

私は女子主将として、周囲とのコミュニケーションを大切に、練習方法を模索しながら部員が切磋琢磨し合える環境作りに励んでいきます。そして、個々のレベルアップはもちろんのこと、チーム力を向上していけるよう、練習に励んで参ります。

関係者様からのご支援を頂き、恵まれた環境の中でテニスができていることに感謝の気持ちを忘れず、活動して参ります。本年度も東京理科大学 I 部体育局硬式庭球部の応援をよろしくお願い致します。